

# 南アルプス市都市計画マスタープラン 第1回策定審議会が開催されました。

南アルプス市の都市計画マスタープランの策定に向けて、市民参加による策定審議会での検討がスタートしました。

## 市民参加の策定審議会

策定審議会は、本市の都市計画マスタープランについて検討審議し、マスタープラン案を市長へ提言する組織です。審議会は、市民参加を基本において、学識経験者、団体代表、地域代表、まちづくり研究会代表など二十七名の多彩な顔ぶれで構成されています。

## 第1回策定審議会

第一回の策定審議会は、9月8日に開催されました。当日は、「市民が求める暮らしの良い都市を具体的にどのような形で表すか。本市の将来の発展をどのような形で描くか。各委員に検討をお願いしたい。」という市長挨拶の後、具体的な委員会としての検討がスタートしました。

## 現状と課題について検討が進められました。

第一回策定審議会は、まちづくりの現状と主要課題について委員による意見交換が行われました。事務局より、本マスタープラン策定の主旨と策定手順、本市のまちづくりの現状、「一言提言」等による市民意向調査結果

## 主な意見の概要

ここでは、委員会での主な意見の概要をお知らせします。

南アルプス市としてのまちづくりを具体的にどのような方向で進めるか。特に開発と環境の問題をどのように考えるかが重要である。例えば幹線道路整備と周辺開発の問題、商業立地や地域間競争の視点など、具体的な検討が必要である。現在、市に居住する人が生きていける、生活・経済環境の確保が必要である。自然を守る。環境と共生する都市づくりの方針を打ち出すことが必要である。農地については、遊休化耕作放棄化の問題や一方でアパート経営の増加や相続後の土地利用の問題などがあり、今後検討が必要である。マスタープランに表す内容を具体化することが必要である。特に本市の土地利用のあり方について掘り下げて検討し、自然・農業・観光としての環境と都市的環境と調和するあり方を検討することが必要である。

今後とも都市計画マスタープランの検討経過を随時広報等にてお知らせしていきます。

お問合せ 都市整備課  
電話(282)6394



策定審議会委員名簿

区分	氏名	区分	氏名
学識経験者	北村眞一	地域代表	内田 勲
	大山 勲		鶴田弘男
議会代表	相原 豊	まちづくり研究会	秋山 健
	西海勝男		三枝正揮
団体代表	深澤米男		芦沢誉明
	小林寛樹		中込秀樹
	名取 保		塚原 正
	内田信也		大久保厚仁
	佐久間信一	山梨県	杉山晃一
	内藤斐子		鮎沢義雄
	志村カオル		篠原隆美
地域代表	伊東今朝次	市役所	小池通義
	樋川 積		荻野忠彦
	斉藤敬文		